

力走 薩摩町チーム 薩摩地区駅伝競走大会

第6回薩摩地区駅伝競走大会が、12月7日開催され、樋脇町をスタート・ゴールに東郷町および入来町を回る15区間41.0キロで健脚が競われました。

今大会は、郡内7町から11チームが参加。レースは前半から宮之城町Aチームが独走。後を鶴田町Aチーム、入来町チームなどが追いかける展開となりました。

中盤、東郷町Aチーム、祁答院町Aチームが挽回し、1区間で2位以下の順位が大きく変動する接戦となりましたが、宮之城町Aチームが終始トップを譲らず1位、後半、中・高校生の区間で勢いに乗った入来町チームが2位、それから約1分遅れで祁答院町

Aチームが3位となりました。薩摩町チームは井上智博選手、井上雅貴選手が区間1位の力走などで4区から7区までは総合2位と大きく躍進、一時は首位宮之城町Aチームに30秒差まで追いついたものの、その後じりじり後退。前回と同じく総合6位でゴールしました。

またこの薩摩地区駅伝競走大会は、市町村合併に伴って今回が最後の大会となる予定です。

【出場選手】（敬称省略）

○囲みの数字は区間順位（3位まで）

1区	米増 隆司	3.3	区	高橋 勇矢	1.6
2区	井上 智博	2.0	区	平野 梓	1.9
3区	新地 美里	1.0	区	川宿田直樹	3.8
4区	井上 雅貴	3.9	区	戸子田 光	3.4
5区	松下 友美	2.4	区	有田 一平	3.0
6区	白石 真之	2.7	区	戸子田 一世	3.1
7区	井上 貴博	3.1	区	岩下 和世	2.0
8区	江藤 茂美	3.8	区	戸子田 一世	3.1
9区	岩下 和世	2.0	区	有田 一平	3.0
10区	戸子田 一世	3.1	区	戸子田 光	3.4
11区	有田 一平	3.0	区	川宿田直樹	3.8
12区	戸子田 光	3.4	区	平野 梓	1.9
13区	川宿田直樹	3.8	区	高橋 勇矢	1.6
14区	平野 梓	1.9	区	高橋 勇矢	1.6
15区	高橋 勇矢	1.6	区	高橋 勇矢	1.6

最終順位	(チーム名)	(時間)
優勝	宮之城町 A	2時間14分20秒
準優勝	入来町	2時間16分19秒
3位	祁答院町 A	2時間17分27秒
4位	鶴田町 A	2時間19分06秒
5位	東郷町 A	2時間20分00秒
6位	薩摩町	2時間22分53秒
7位	宮之城町 B	2時間26分27秒
8位	樋脇町	2時間27分22秒
9位	東郷町 B	2時間27分24秒
10位	祁答院町 B	2時間29分31秒
11位	鶴田町 B	2時間31分31秒



▲たすきをかける井上雅貴選手（樋脇町倉野橋付近）

転倒・骨折 を防ごう

「転ばない身体」を作り、骨折などを引き起こす転倒を未然に防ぐためのいきいき健康転倒予防教室が、改善センターで開催されています。

この教室は、B & G財団が進めている「お年寄りが転んで寝たきりにならない体づくり」プログラムの一環として教育委員会社会教育課主催でおこなわれ、町内の65歳以上の方23名が参加。B & G財団からは、器材の協力を受けています。

12月16日には、器材贈呈式がおこなわれ、B & G財団の大島康雄常務理事からステッブ台やエアロビクスマットなどの目録が山口町長に贈呈されました。大島常務理事は「B & G財団では全国の海洋センターにこれらの器材を普及させ、高齢者の皆様方に、いつまでも健康で楽しい実りある生活を送ってもらいたいと思っています。」と話され

ました。教室では血圧測定、準備運動などをおこなった後、健脚度測定を実施。贈られた器材を使った踏み台昇降や10m全力歩行などをおこない、自分の足や身体の健康状態を測定しました。

参加者のひとりには「日常の動作と関係の深い健脚度測定を実際やつてみたら難しかった。この教室に通うことが、転倒予防につながると思うので無理のない範囲で参加していきたい。」と話されました。



▶踏み台昇降をおこなう参加者